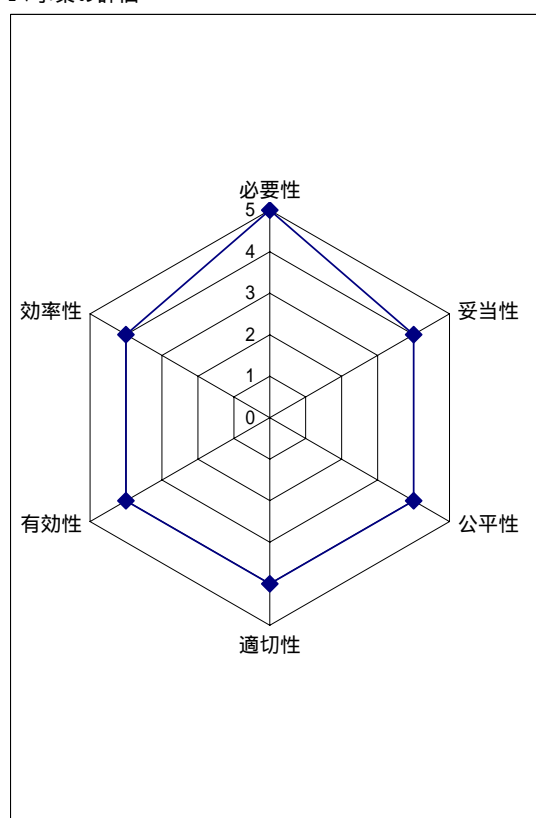


事務事業名	防犯サポーター設置事業	担当部局	市長部局 市民生活部
基本目標	美しいゆとりある快適環境と景観づくり(環境・都市基盤)	担当課名	防災交通課
施策体系	安全で快適な暮らしづくり(防犯・交通安全対策)	担当係名	交通対策係
施策	防犯体制の整備を進める		

1. 事業内容

事業本来の目的と具体的内容	防犯サポーターを設置し、活動を通して市民の中に自衛防犯意識を育て、多発している犯罪が抑止され、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりを担う一端となることを目的とする。		
事業の期間(開始/終了)	平成16年 5月 / 99年 9月		
根拠法令、条例、規則など	安全で住みよいまちづくり条例 防犯サポーター設置要領		
事業が対象としている人(モノ)	市民	放置自転車(警告書貼付)パトロール啓発含む	
具体的な活動内容	駅周辺における街頭パトロール及び青色回転灯装備車両によるパトロール		
	市民の自衛防犯意識の高揚及び育成に向けての広報啓発活動		
	地域防犯活動への参加啓発活動(青色回転灯装備車両によるパトロール含む)		
	盗難等の交番・警察署への通報		
事業の成果	放置自転車引上台数99台 内訳17年5月 - 35台、7月 - 18台、17年1月 - 14台、1月 - 32台		
	違法駐車車両のナンバーを控え常習者は警察に報告。		
	青パトは、市内小中学区を3つの地区に分け1日1回(一地区)であるが、犯罪の抑止力は期待できる。		
	青パトをすることにより、放置自転車あるいは、危険箇所等の把握も可能と思われる。		

2. 事業の評価



項目	説明
必要性	5 ますます必要性は高くなっている 軽犯罪発生頻度の高いとされている本市であるが、駅前にサポートセンターが設置されたことで犯罪抑止啓発に果たす役割は大である。
	4 法的な問題などがあり、行政が行うべき事業である 民間委託というケースを考えた場合、特定対象・特定依頼者を持たない防犯サポーターの場合はその賃金は行政財源より支払われる事になる。警察等他行政との関わりも含め行政の関与無しでは難しいと思われる。
公平性	4 目的とした対象者に対しては、概ね広く便益を提供している 平成18年2月9日までは、駅周辺のパトロールを中心に行っていたサポーターであるが、2月10日から本市でも防犯サポーターによる青色回転灯パトロールが市内小中学校ブロック毎3区に分け始まった。今までと違い、市内を3ブロックに分けて結城市内全地区をパトロールする為、受益面での偏りは無くなりつつある。
	4 現在のやり方(手段)が一般的であり、特に問題はない 青色防犯パトロールを加えたことにより、適切性は増してきている。
有効性	4 概ね目標水準に達している 防犯サポーター事業が始まり2年が経つが、徐々に本来の目的に近づきつつある。(全国的に、児童を対象にした犯罪発生頻度がかなりの勢いで増加してきているが、本市でも通学区を対象とした青色防犯パトロールを開始したことによって、市民に公平に、犯罪抑止の一端を担うべく啓発をしていると思える)
	4 効率性は徐々に高まっている(コストは徐々に下げられている) 職員が行ってきた放置自転車の警告書貼付は平成16年8月よりサポーターが行うことで、その分のコスト及び人員効率は高まっていると思われる。また毎日のパトロールの中で、明らかなる放置自転車等のチェックも容易である。駐車違反車輛については、ナンバーを控え警官立寄時に報告している。

総合評価	防犯サポーター達の活動により駅周辺での治安も改善されつつあるが、一部市民の間では「慣れ」も生じるらしく警察に通報せざるを得ない事態が生じることもあるようである。唯その際、止むを得ないことであるが、予防の為に活動しその行動にも制約があるサポーターと事件で動く警察とでは、意識の面で差異が生じるため、サポーター側には多少のモドキさも残るようである。
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3. 今後の事業の方向性

所属長判断	事業の方向性判断	短期的方向	維持継続	中長期的方向	維持継続
	説明	市民の生活安全確保と防犯上から、警察、自主防犯組織の存在は不可欠であり、行政としての防犯施策も必要である。防犯施策の一環として本事業を行なっているが、地域における自主防犯組織の育成を図るとともに、本事業を維持継続する。			
決定権者判断	決定内容	維持継続			
	説明	結城駅前に交番がないため、防犯サポーターの役割は極めて大きい。青色パトロールによる巡回等、近年における児童・生徒への凶悪犯罪を防止するための抑止力にもなっており今後も必要な事業である。			